

# 専門学校に入学される方

## 「高等教育の修学支援新制度(授業料等減免と【給付】奨学金申請)」に関わる手続きについて

「高等教育の修学支援新制度」の授業料等減免に関わる手続きにつき、高等学校において、予約採用に申込み、**【給付奨学金】**採用候補者となっている方は、以下の要領に沿って、期日までに手続きをお願い致します。

高等学校において、予約採用の申込手続きを行っていない方、予約採用【貸与】奨学金のみの採用候補者は本学ご入学後に手続きを行ってください。

### 【重要:必ずお読みください】

**「大学等奨学生採用候補者決定通知(日本学生支援機構発行)」の「1. 選考結果について」の「給付奨学金」の欄に「候補者決定」と記載がある方が対象になります。「不採用」や「-」という記載がある方は今回の手続きの対象とはなりませんのでご了承ください。**

## 1. 提出書類

- ① 「減免申請書(2 ページ)(注1)」 ……1 部
- ② 「学納金等返還口座届(保証人様口座)(1 ページ)」 ……1 部
- ③ 大学等奨学生採用候補者決定通知のコピー(日本学生支援機構発行) ……1 部  
※すでに決定通知のコピーを送付いただいている方は③は不要です。

(注1) 正式な書面タイトルは「大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者の認定に関する申請書」ですが、便宜上「減免申請書」と表記しています。

## 2. 提出期限:2022年3月18日(金) 郵送必着

封筒等の表面に「減免申請書在中」と朱書きのうえ、「簡易書留」又は「レターパック」など、配達記録の残るもので郵送してください。

## 3. 「減免申請書」・「学納金等返還口座届」の様式と記入上の注意

<様式について>

この画面を下にスクロールし、プリントアウトしてください。

<記入上の注意>

- ・黒又は青のボールペンを使って記入してください。消せるボールペンや時間の経過により字が消えるボールペンの使用は認められません。
- ・記入後、必ず押印してください。
- ・印鑑は朱肉で鮮明に押してください。不鮮明の場合は、再提出となります。
- ・シャチハタ印・ゴム印等の使用は認められません。

## 4. 「高等教育の修学支援新制度」の対象者の入学時納入金の取り扱いについて

入学後、修学支援新制度の支援対象者として認定された場合は、支援区分に応じて入学後に減免額を決定し、「還付先口座情報」に記載の口座に返金します。詳細については、入学後にご案内致します。

## 5. 提出書類の郵送先・問合せ先

香川調理製菓専門学校 教務学生課 (平日 9:00~17:00)

〒170-8481 東京都豊島区駒込 3-24-3 電話:03-3576-3404

◆このページを下にスクロールしてください◆

提出書類の様式は、このページの下にあります。

# 大学等における修学の支援に関する法律による 授業料等減免の対象者の認定に関する申請書

A様式1

年 月 日

香川調理製菓専門学校 校長 殿

私は、貴校に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下、「機構」という。）を通じ、香川調理製菓専門学校が機構の保有する私の給付型奨学金に関する情報の送付を受けること、及び機構が香川調理製菓専門学校の保有する私の授業料等減免等に関する情報の送付を受けることに同意します。
- ◆ 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免を受けておらず、当該授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。（\*を付した項目については、該当者のみ記入すること。）

申請者	フリガナ			入学年月	2022 年 4 月入学
	氏名	Ⓜ			
	生年月日	(西暦) 年 月 日生 ( 歳)			
	現住所	〒 都道府県 市区町村			
	所属学部・学科等			学籍番号	
	学年	1	昼間・夜間・通信の別	<input checked="" type="checkbox"/> 昼 (昼夜開講を含む) <input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/> 通信	
	過去に本制度の支援を受けた学校名、期間(*)	(学校名)		(期間/月数)	年 月～ 年 月 / 月
	過去に本制度の入学金減免を受けたことがありますか。			ある ・ <u>ない</u>	
機構の給付型奨学金に関する情報 (いずれかの□に✓印を付け、右欄に該当する番号を記載してください。) ※予約採用の採用候補者は、機構からの通知のコピーを添付すること					
<input checked="" type="checkbox"/> 予約採用の申込を行った者 【給付型奨学金の申込の受付番号 (採用候補者となっていれば登録番号、給付奨学生となっていれば奨学生番号)】					
<input type="checkbox"/> 在学(在学予約)採用の申込を行った者 【給付型奨学金の申込の受付番号 (給付奨学生となっていれば奨学生番号)】					

## 申請書の作成にあたっての注意事項

- イ 大学等における修学の支援に関する法律による修学支援は、授業料等減免と給付型奨学金により行うこととしております。このため、あらかじめ機構に給付型奨学金の申込みを行ってください。給付奨学金の申込みがない場合、授業料等減免の申請書類審査等に一定の時間を要します。  
給付型奨学金の申込みを行わず（行う予定がなく）、「機構の給付型奨学金に関する情報」の欄を記入できない場合は、（別紙1）の提出が必要です。更に、本学に編入学又は転学（若しくは専攻科に入学）した学生等であって、編入学又は転学（若しくは専攻科に入学）する前に在学していた学校（大学、短大、高専、専門学校）が2つ以上ある場合は、あわせて（別紙2）の提出が必要です。家計急変による申込を行う場合は、あわせて（別紙3）の提出が必要です。（給付型奨学金をあわせて申し込む（既に申し込んでいる）場合は、別紙1～3の提出は不要です。）  
なお、給付型奨学金と授業料等減免の認定の要件は同一であるため、給付奨学金に申し込んだ結果、認定を受けることができなかった（給付奨学生として採用されなかった）場合は、同じ期間、授業料等減免の支援についても受けることはできません。
- ロ 給付型奨学金に未申請のため、「機構の給付型奨学金に関する情報」の欄を記入することができない場合は、直近の給付型奨学金の申請期間内に申請を行い、速やかにその旨を本学に申し出てください。
- ハ 「機構の給付型奨学金に関する情報」の欄について、予約採用における採用候補者は、採用候補者決定通知の受付番号を記入するとともに、学校から指示があった場合は採用候補者決定通知のコピーを添付してください。
- ニ 過去に、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の支援を受けたことがある場合には、当該期間の月数を申告してください。
- ホ 入学年月について、編入学又は転学等により入学した場合は、その年月を記入してください。専攻科に在学している場合は、専攻科に入学した年月を記入してください。
- ヘ 申請書に記載された内容及び提出された書類の情報は、授業料等減免の認定及び本学が実施する経済支援のために利用します。また、今後の授業料等減免制度の検討のため、統計資料の作成に利用する場合がありますが、作成に際しては個人が特定できないように処理します。
- ト 申請にあたっては、学校から配付される冊子等をよく読み、本制度について理解したうえで行ってください。特に、次のことについて留意してください。  
① 卒業まで自動的に授業料等減免を受けられるわけではなく、半年ごとに継続願を提出する等、必要な手続きがあること  
② 定期的に実施される収入・資産額等の判定により、支援額が変更となったり、支援が停止する場合があること  
③ 定期的に実施される学業成績の判定により、支援が打ち切りとなったり、支援が遡って取り消される（減免が取り消されて授業料の支払いが必要となる）場合があること  
④ 本制度による授業料等減免又は給付型奨学金のいずれか一方でも受ける場合、日本学生支援機構の第一種奨学金（無利子）の利用にあたって当該奨学金の貸与上限額が変更されること

※貸与上限額の詳細は日本学生支援機構のホームページや資料に記載しています。

記入例

専門学校

調理マイスター科に入学予定の場合

大学等における修学の支援に関する法律による  
授業料等減免の対象者の認定に関する申請書

A様式1

2022年 \* 月 \* 日

香川調理製菓専門学校 校長 殿

私は、貴校に対し、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者としての認定を申請します。

申請にあたって、私は以下の事項を確認し、理解しています。

- ◆ この申請書の記載事項は事実と相違ありません。なお、申請書の記載事項に事実と相違があった場合、認定を取り消され、減免を打ち切られることがあるとともに、在学する学校から減免を受けた金額の支払を求められることがあることを承知しています。
- ◆ 授業料等減免の対象者の認定手続きにおいて、独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という。）を通じ、香川調理製菓専門学校が機構の保有する私のと、及び機構が香川調理製菓専門学校の保有する私の授業料に同意します。
- ◆ 現在、他の学校において、大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減免の対象者の認定申請中でもありません。

<入学予定の学科を記入してください>

①調理マイスター科  
②調理師科  
③製菓科  
④テクニクコース

※以下のすべての項目を申請者本人が記入してください。（\*を附した項目については、該当者のみ記入すること。）

シャチハタ使用不可

申請者	フリガナ	トシマ コマゴメ		入学年月	2022 年 4 月入学
	氏名	豊島 駒込			
	生年月日	(西暦) 2003 年 * 月 * 日生 ( 18 歳)			
	現住所	〒 * * * - * * * * 東京 都道府県 豊島 市区町村 駒込 * * * * マンション * * 号室			
	所属学部・学科等	調理マイスター科		学籍番号	空欄のままにしてください
	学年	1	昼間・夜間・通信の別	<input checked="" type="checkbox"/> 昼 (昼夜開講を含む) <input type="checkbox"/> 夜 <input type="checkbox"/> 通信	
	過去に本制度の支援を受けた学校名、期間(*)	(学校名)		(期間/月数) 年 月 ~ 年 月 / 月	
	過去に本制度の入学金減免を受けたことがありますか。			ある ・ <input checked="" type="radio"/> ない	
機構の給付型奨学金に関する情報 (いずれかの□に <input checked="" type="checkbox"/> 印を付け、右欄に該当する番号を記載してください。) ※予約採用の採用候補者は、機構からの通知のコピーを添付すること					
<input checked="" type="checkbox"/> 予約採用の申込を行った者 【給付型奨学金の申込の受付番号 (採用候補者となっていれば登録番号、給付奨学生となっていれば奨学生番号)】		* * * * * - * * * - * * * * *			
<input type="checkbox"/> 在学(在学予約)採用の申込を行った者 【給付型奨学金の申込の受付番号 (給付奨学生となっていれば奨学生番号)】		「令和4年度大学等奨学生採用候補者決定通知」に記載されている『登録番号』を記入してください。			

## 学納金等返還口座届

香川栄養学園理事長 殿

届出年月日 (西暦) 年 月 日

生年月日 (西暦) 年 月 日

下記のとおり返還口座をお届けいたします。

受験番号

大学	学部	学科	専攻	フリガナ	
短期大学		科		本人氏名 (自署)	
専門学校		コース			
本人携帯電話番号				保証人 (携帯または自宅)電話番号	

機構の給付奨学金に関する情報	
【給付型奨学金の申込の受付番号（採用候補者となっていれば登録番号、給付奨学生となっていれば奨学生番号）】	

※太枠線内及び必要事項は正確に、もれなく記入のうえ学校に提出してください※

	使用できる	使用できない
金融機関	国内の銀行（ゆうちょ銀行、都市銀行、地方銀行、第二地方銀行）、信用金庫、労働金庫、信用組合（一部を除く）	信託銀行、農協、外資系銀行、ネットバンク（新生銀行、あおぞら銀行、セブン銀行等）
口座	普通預金口座または通常貯金口座	貯蓄預金口座、休眠口座

### 振込口座 \*ゆうちょ銀行以外

銀行名 カナ											
銀行名 漢字											
銀行番号（4桁）											
支店名 カナ											
支店名 漢字											
支店番号（3桁）											
口座番号（7桁） (普通預金)											*右づめで記入をしてください。
口座名義人 カナ											
口座名義人 (保証人名義に限る)											

### 振込口座 \*ゆうちょ銀行

銀行番号（4桁）	9	9	0	0							
店名 カナ											
店名 漢字											
店番（3桁）											
口座番号（7桁）											*右づめで記入をしてください。
口座名義人 カナ											
口座名義人 (保証人名義に限る)											

いずれか片方を選んでご記入ください

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、授業料等減免等の業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、本学が実施する経済支援のために利用します。